



## 単元を見通してタブレット端末等の活用場面を工夫してみては。

十月に入り、少しずつ秋の気配が感じられるようになり過ぎしやすい季節に入った。各学校においては、一学期のまとめや二学期スタートの準備等で忙しく過ごしていることと思う。

今回はタブレット端末の活用について考えてみたい。教育研究所は、長期休業中や週末にタブレット端末を持ち帰るための環境を整えた。各学校でタブレット端末の持ち帰りが始まって約2ヶ月が過ぎ、家庭でのタブレット端末の活用状況が少しずつ見えてきた。夏休みに限って言えば、多くの小中学校で端末の持ち帰りを実施し、タブレット端末を活用した家庭学習(宿題)等のいろいろな取組が行われていた。例えば、タブレットドリル等を使った学習、理科、社会、総合的な学習等における調べ学習、国語の俳句・スライドの作成等のレポート作成に係る活用、体育のダンスやエイサー、音楽のリコーダー練習、家庭科の調理、裁縫、英語スピーチ等々の動画を活用した学習、各教科等において、その特性を生かしたタブレット端末ならではの工夫した取組が見られ、先生方のアイデアの素晴らしさを実感した。今後も、先生方または児童生徒のアイデアを生かした新たな課題に取り組みことが期待できる。

このようにタブレット端末の活用が進む中、九月に地方紙のデジタル版に「学習用端末使用 地域で差、授業で『ほぼ毎日』3割との見出しの記事があった。全国学力学習状況調査の児童質問紙の中の「5年生までに受けた授業の中でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」の全国の回答結果を基に記事となったのだろう。那覇市においては、小中学校とも「ほぼ毎日」と回答している児童は、全国平均を下回っており、「週1回」と回答した児童は全国平均を上回っている。中学校においても同じ結果となっている。ここで少し気になったのが、タブレット端末の使用回数が多いことが児童生徒にとって、学習のねらいを達成することに繋がるかということである。毎時間タブレット端末を使用すれば良いのか。私はそうではないと思う。何のためにタブレット端末を活用するのかといった目的を明確にすべきである。令和2年9月文部科学省から出された「各教科等の指導におけるICTの効果的な活用について」では、留意点において「資質能力の育成により効果的な場合に、ICTを活用する」とある。タブレット端末等のICT機器の効果的な活用とは、使用回数にこだわるのではなく、単元を見通して、どの学習の中でのタイミングで活用したら、より効果的なのかを考えることであろう。そうすれば、必然的に「使用回数」は増えると思うが、「使用回数」という言葉だけが一人歩きしないように注意したい。

教育研究所としては、質を重視していきたい。具体的には、単元において、どの時間のどの場面でタブレット端末等のICT機器を活用したら、身に付けたい力が身に付くのか。単元全体を見通し、ICT機器の活用場面を考えていくことが必要となってくる。おそらく単元等におけるタブレット端末等の活用場面は、十人十色で無数にあるであろう。それらのことから、教員には単元を俯瞰的に見る力、効果的にICT機器を活用するための創造力(アイデア)が求められると思う。各学校の教科等の年間指導計画書を活用すれば、単元を俯瞰的に見るることができるし、先生方のアイデアを年間指導計画書の中に履歴として残してほしい。足跡を残しておけば、次年度以降、より効果的な活用に繋がると考える。創造力に関しては、ICT機器の操作が得手不得手は関係なく、それぞれの教員の教職経験や生活経験等から生まれてくるであろう「こういふことができないか」と言った視点でICT機器活用を考えていくことが大事だと思う。アイデアが生まれたとき、ICT支援員やヘルプデスクに相談してほしい。相談することで、先生方のアイデアが形になるかもしれない。まずはアウトプットすることが大事である。他にも各学校の校内研等でのいろいろな実践事例が出てきている。このような事例も参考にしながらタブレット端末等の効果的活用をお願いしたい。

### 令和5年度 第120期教育研究員 成果報告会・修了式

富盛倫明 研究員 (幼児教育)

池村祐子 研究員 (外国語)

赤嶺豪一 研究員 (体育)

お疲れ様です。

QRコードより、研究員の発表がご覧いただけます。

### 令和5年度 10月 事業予定

3(火)	121期教育研究員入所式	研究所
10(火)	121期教育研究員テーマ検討会	研究所
24(火)	121期教育研究員項立て検討会	研究所
25(水)	ICT情報教育推進部会⑤	オンライン

### 那覇市GIGAスクール運営支援センター(ヘルプデスク)について

那覇市GIGAスクール運営支援センター

TEL:0120-967-620

携帯電話・スマートフォンからも通話料無料

email:helpdesk-472018@gakuei.co.jp

■業務期間:2023年7月1日~2024年3月31日

■問合せ方法

- 【メール・Webフォーム・チャットボット】24時間365日受付(回答は電話受付時間内に限りませ)
- 【電話】平日:8:00~18:00 ※土日・祝日、12月29日~翌1月3日を除く

お問い合わせ対象範囲

校内のICT機器、ソフトウェアに関する操作や活用に関すること  
操作支援、活用事例及び各種情報提供

お問い合わせについて

ご連絡の際は、以下の情報をコール担当者へお伝え下さい。

①学校名 ②氏名 ③情報機器/ソフトウェア情報 ④詳細

※コールセンター対応品質向上の為、お電話は録音させていただきます。予めご了承ください。

Word, Excel, PowerPoint等のOffice製品のライセンス認証?

ICT機器やソフトの操作、活用方法が知りたい

パソコンの故障かな?

### 令和6年度 第122期・第123期教育研究員募集について

応募期間:令和5年10月3日(火) ~11月30日(木)

※応募方法等は、右のQRコードから、ご参照下さい。